事務上の連絡先	名　称	
	所在地	郵便番号（　　） 都道府県 電話番号（　　）
	連絡員の氏名(注２)	所属部課名（　　） 電話番号（　　） ＦＡＸ番号（　　） メールアドレス（　　）
使用の内容（注３）	イ　密封された放射性同位元素の使用　　ロ　放射線発生装置の使用	

様式第十二中別紙様式イ

一時的に使用する密封された放射性同位元素		
種類及び数量	核種	
	物理的状態（注４）	
	化学形等（注５）	
	密封の状態（注６）	
	１個当たりの数量及び個数（注７）	
	合計数量	
	放射性同位元素が機器に装備されている場合には、その機器の種類、型式及び性能　（注８）	
使用の目的		
使用の方法		
変更の内容	一時的に使用する場所	
	一時的に使用する期間	
変更の理由		
有資格者の氏名、免状の交付年月日及び番号		

様式第十二中別紙様式ロ

一時的に使用する放射線発生装置				
種類				
台数				
性能				
使用の目的				
使用の方法				
変更の内容　一時的に使用する場所				
変更の内容　一時的に使用する期間				
変更の理由				
有資格者の氏名、免状の交付年月日及び番号				

注　１　「整理番号」　この欄には、記載しないこと。
　　２　「連絡員の氏名」　ＦＡＸ番号及びメールアドレスについては、可能な範囲で記載すること。
　　３　「使用の内容」　該当するものを丸で囲み、別紙として様式第十二中別紙様式イ又はロのうちのそれぞれ該当するものを添えること。
　　４　「物理的状態」　気体、液体等の区分を記載すること。
　　５　「化学形等」　文部科学大臣の定める化学形等の区分を記載すること。
　　６　「密封の状態」　放射性同位元素を被覆しているカプセル等の材料、材質、厚さ等を記載すること。また、コバルト又はラジウムの針、管等にあつては、その形状について記載すること。
　　７　「１個当たりの数量及び個数」　通常一組又は一式をもつて使用するものにあつては一組又は一式当たりの数量を記載すること。
　　８　「放射性同位元素が機器に装備されている場合には、その機器の種類、型式及び性能」　放射性同位元素が装備されている機器について記載すること。
備考１　この用紙は、日本工業規格Ａ４のつづり込式とすること。
　　２　この届書の提出部数は、１通とすること。
　　３　この届書には、第11条第２項に規定する書類を添えること。
　　４　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

様式第十三（第14条関係）

整理番号　（注１）		

許可使用
廃棄業に係る許可証再交付申請書

年　月　日

文部科学大臣　殿

氏　名　（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）　㊞

放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律第12条の規定により許可証の再交付を申請します。

氏名又は名称	
法人にあつては、その代表者の氏名	